

暮らし部会におけるテーマ別検討について

1 検討スケジュール

[第2回] 令和3年1月20日(水) 17:30～(2時間程度)

[第3回] 令和3年3月3日(水) 18:00～(2時間程度)

2 検討テーマ・議論の方向性

	検討テーマ	議論の方向性
第2回	健康づくり・地域福祉 (議論:2時間)	<p>○健康づくりと医療確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 心と体の健康づくり(健康意識の向上、食生活の改善、運動習慣の定着、低栄養・フレイル対策、ICTを活用した健康づくり等) 認知症対策の推進(認知症の予防・早期発見、認知症医療体制の充実等) 医療提供体制の充実(医療機関の機能分担・連携、在宅医療の充実等) 医療・介護人材の確保(医療従事者、福祉・介護人材の養成・資質向上、医師の地域偏在・診療科偏在の解消、遠隔診療・介護ロボット等の活用等) <p>○地域包括ケアシステム(医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される仕組み)の深化・推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療・介護の連携の推進(多職種連携により在宅医療・介護を一体的に提供できる体制の構築) 介護予防・生活支援体制の充実(ボランティアや自治会等による生活支援(配食、見守り等)の充実等) 高齢者の社会参加(生涯学習、生きがい就労、地域活動等による介護予防等)
第3回	子育て・教育 (議論:1時間)	<p>○子育て</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て環境の充実(保育の受け皿確保、保育人材の確保・育成、保育サービスの充実、経済的負担の軽減等) 地域で支える子育て支援の充実(地域ぐるみでの子育て支援、子どもの見守り等) <p>○教育</p> <ul style="list-style-type: none"> 特色ある教育の展開(体験教育、ふるさと意識を醸成する教育、キャリア教育、STEAM教育(問題解決力や創造力を備えた人材を育成する教育)、幼児教育等) グローバル化や情報化に対応した教育(外国語教育やプログラミング教育の推進、ICTによる学習支援、遠隔授業の活用等) ライフステージに応じた学びの充実(リカレント教育等)

第 3 回	安全安心 (議論:1時間)	<p>○防災・減災社会の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害に強い社会基盤の形成(防潮堤の整備、建物の耐震化、河川整備、治山ダム、広域的な防災拠点等の整備等) ・地域防災力の強化(自主防災組織の育成・活性化、防災・減災意識の醸成(防災訓練への参加、ハザードマップの活用、家具固定、非常持ち出し袋の常備等)等) ・災害時要援護者の支援体制の整備
-------------	------------------	---

3 ゲストスピーカー

	検討テーマ	ゲストスピーカー
第 2 回	健康づくり	兵庫県立大学環境人間学部 内田 勇人 教授 [専門分野] 健康教育学、老年学 等
	地域福祉 (高齢者福祉)	関西福祉大学社会福祉学部 谷口 泰司 教授 [専門分野] 障害者福祉、高齢者福祉、就労支援 等
第 3 回	子育て・教育 (教育)	兵庫県立大学環境人間学部 尾崎 公子 教授 [専門分野] 教育学、教育政策、地域教育 等
	安全安心 (防災・減災)	兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 阪本 真由美 教授 [専門分野] 防災危機管理、防災教育、国際防災 等